



札幌丘珠空港ビル開業30周年記念事業

丘珠空港発着遊覧飛行 第2弾

去る11月28日(日)に札幌丘珠空港ビル開業30周年記念事業第2弾として、HAC(北海道エアシステム)の機材による遊覧飛行を実施いたしました。前回(10/23)実施したFDA機材による大雪山系を望む遊覧飛行同様大変好評で、この度は、定員40名のところ296名からのご応募がありました。

札幌では平年より18日遅い初雪を観測し、冬の便りが届いたばかりではありませんでしたが、当日は天候にも恵まれ遊覧日和となりました。通常よりも遅い速度で高度も2,500m付近を飛行した飛行機は、小樽、余市、積丹半島から南下し、ニセコ、羊蹄山へ。残念ながら羊蹄山は雲が低く全貌は見る事が出来ませんでした。洞爺湖、有珠山・昭和新山そして恵庭岳・支笏湖・樽前山を通過すると、あっという間の60分のフライトも終盤、うっすら雪化粧をした、暮盤の目が美しい札幌市上空を眼下に丘珠空港へ到着しました。ご搭乗の皆様より「大満足」、「また乗ってみたい」とのお言葉をいただきました。

あらためまして、ご参加されたお客様、このたびはご搭乗誠にありがとうございました。

積丹半島



ニセコ山系



洞爺湖



有珠山・昭和新山



恵庭岳・支笏湖・樽前山



札幌市上空

